

# 佐賀県における CKD医療連携

佐賀CKD連携研究会

会長

横尾大輔

副会長

宮園素明

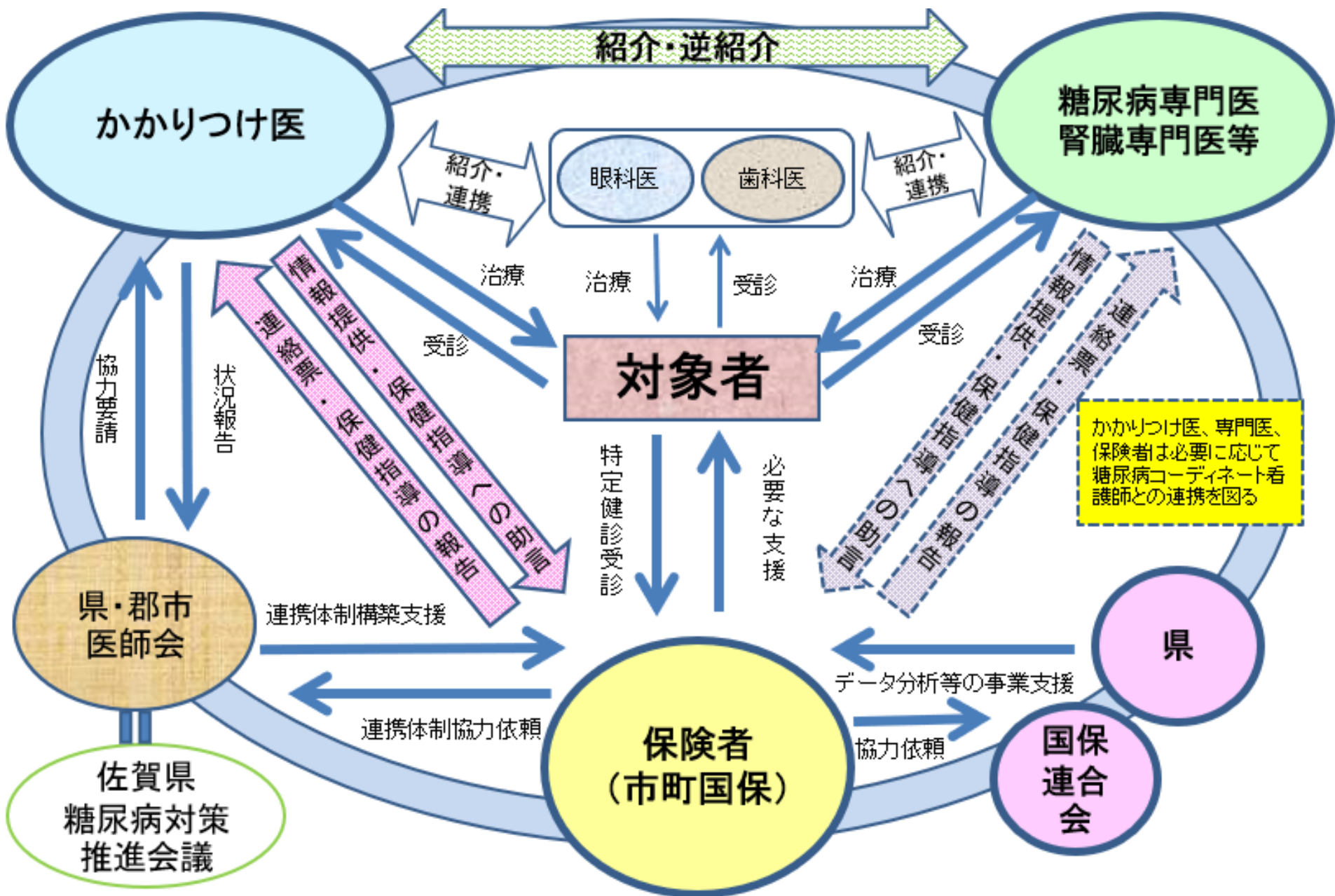
佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科

佐賀県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会委員長

安西慶三

2022年12月版

# 佐賀県糖尿病重症化予防プログラム体系図



# 健康寿命の延伸

糖尿病性腎症による新規透析導入患者の減少

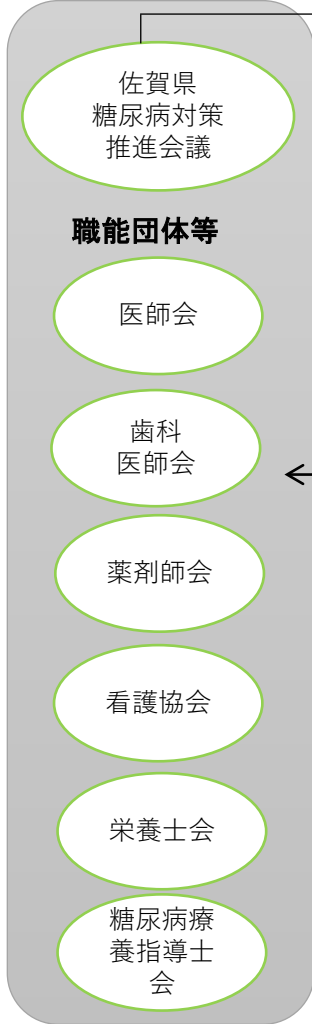
糖尿病有病者の割合の増加の抑制

治療継続者の割合の増加

血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少

目標

## 関係団体等



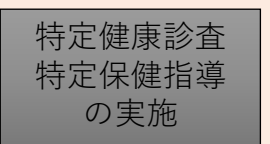
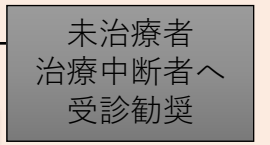
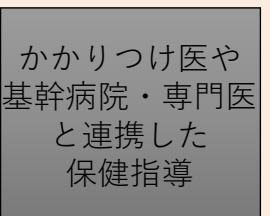
## 医療機関



## 糖尿病コーディネーター看護師

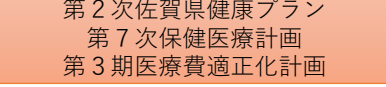
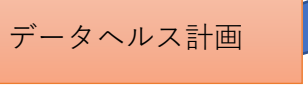
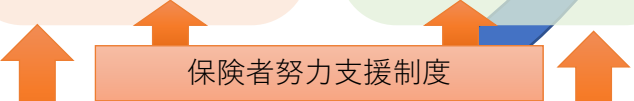
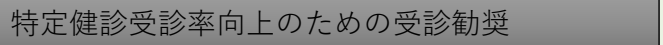
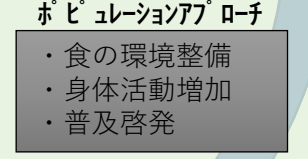
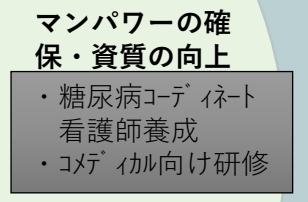
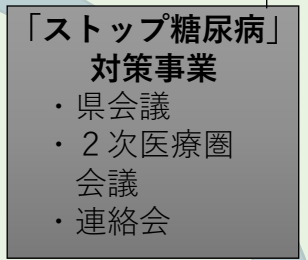


## 保険者



## 県

### 体制整備

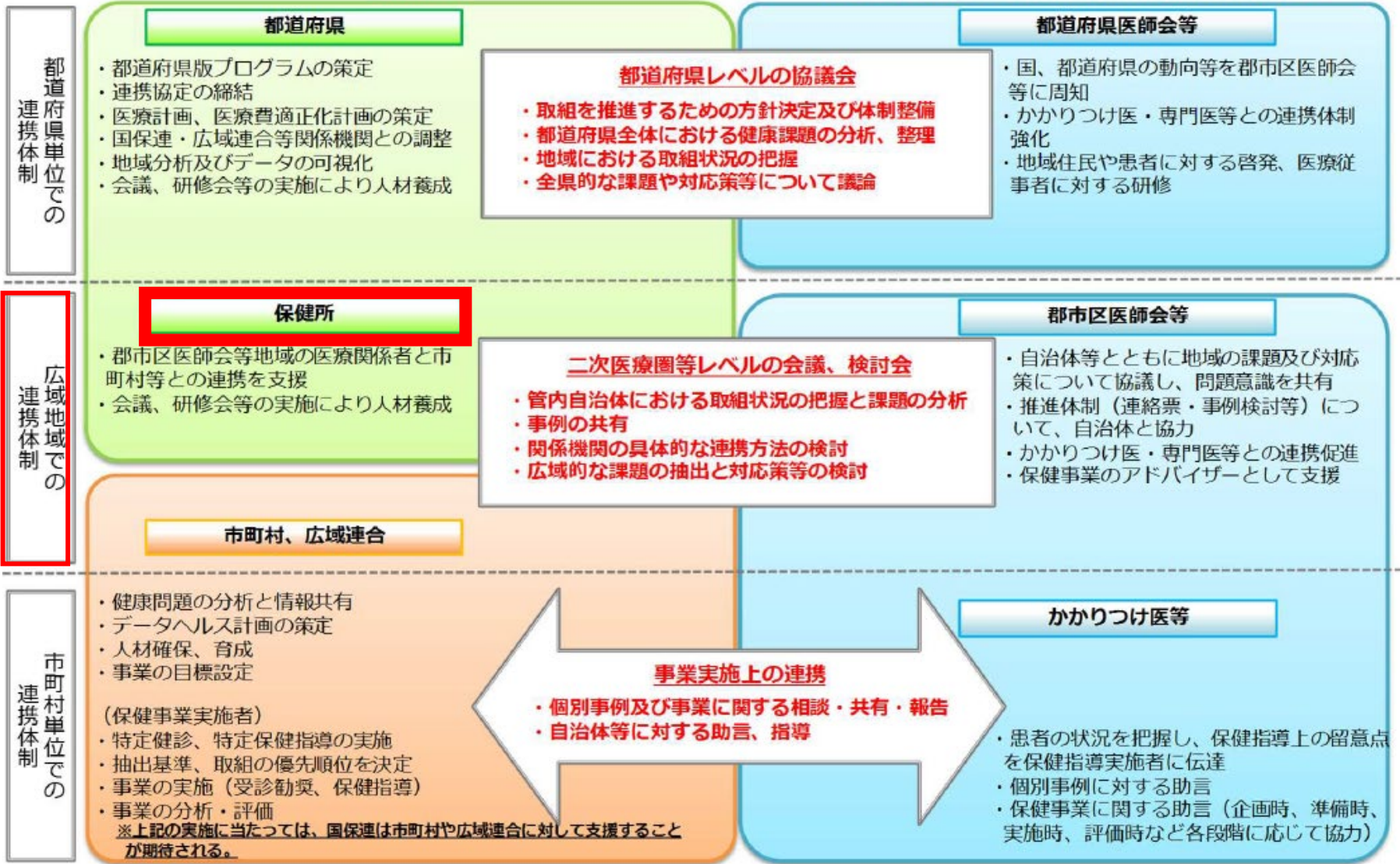


糖尿病対策体系図

# 地域における連携体制のイメージ

自治体等

医師会、糖尿病対策推進会議等関係機関



# 連絡票を使った主治医との連携

## 連絡票② 主治医⇒市

(様式2)

平成 30年 月 日

慢性腎臓病(CKD)連絡票(医療機関→多久市) No. 68

患者氏名	No. 68		
性別	男	女	<input checked="" type="checkbox"/> 男
生年月日	昭和 年 月 日 (歳)		
健診結果	平成 年 月 日実施	●蛋白尿( )	●eGFR( ml/min/1.73m <sup>2</sup> )

※裏面に特定健診のCKD重症度分類を記載していますが、尿検査は尿定性検査の結果分類になっています。より正確な重症度分類をガイドラインで参考にしてください。精密をお願いします。

原因疾患 ※該当する疾患にチェックをお願いします。  
 糖尿病  高血圧  慢性腎炎  脂質異常症  結石(尿路・腎)  不明  
 その他( )

方針 ※該当する箇所をチェックをお願いします。  
 他院又は専門医紹介(腎臓専門医・糖尿病専門外来・泌尿器科・その他)  
 (紹介先医療機関名)  
 頻回の治療継続  経過観察( ) ( )

保健師及び管理栄養士へ依頼する指導内容 ※該当する箇所をチェックをお願いします。  
 食事指導  服薬指導  運動指導 ( )  
 減量指導  禁煙指導  その他( )

☆栄養士による食事指導を、以下のように実施してもよろしいでしょうか。  はい

・カリウム	1500mg	<input type="checkbox"/>
-------	--------	--------------------------

※裏面に「日本人の食事摂取基準2015年版」等を参考にした食事の資料を記載していますので、ご参照ください。

書面での家庭訪問結果の報告  要  不要

医療機関名 医師氏名  
 多久市役所健康増進課 担当保健師(百武) ☎ 75-3355 FAX 74-3398  
 管理栄養士(田中)

保険師及び管理栄養士へ依頼する指導内容

該当する箇所にチェックをお願いします。  
 食事療法  服薬指導  運動指導  
 減量指導  禁煙指導  その他

## 連絡票③ 市⇒主治医

多久市→医療機関 (別添様式3)

糖尿病性腎症重症化予防 保健指導結果報告書

平成31年5月7日

主治医様

先般、ご連絡頂きました 様について、次のとおり保健指導及び栄養指導を行いましたので、ご報告いたします。

対象者 生年月日 昭和25年7月30日

食事状況：1回ごはん100g程度減らしている。食パン1枚+はちみつ。血糖値が高いときはごはんを減らしたりしている。1週間では煮魚の料理が多く、揚げ物は惣菜を狩ってられています。または刺身を2人前一人で食べられる時もあるようです。ご自身でできたものにかけることはないとのこと。鶏肉など肉料理は少ないと言われています。間食にはチョコレートカカオ75%をひとつ食べられています。

記載項目例  
 対象者の生活状況  
 ・食事状況  
 ・運動状況  
 ・服薬状況  
 ・就労状況  
 ・家庭の状況

多久市 健康増進課 健康増進担当 担当者名 ( )  
 ☎ 0952-75-3355

(記載項目例)  
 <対象者の生活状況>  
 ・食事状況  
 ・運動状況  
 ・服薬状況  
 ・就労状況  
 ・家庭の状況

# CKD（慢性腎臓病）対策

## 1. CKD対策医療従事者研修会

【令和3年度】

日 時：令和3年12月21日（火）14：20～16：00

オンライン開催

事前申込：県内の保健医療従事者等146名

内 容：講演「CKD診療の現状と最新トピックス」

講師 佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科医

## 2. 人工透析患者数調査

人工透析を実施する県内医療機関を対象に、人工透析患者の状況や透析医療機関の受け入れ体制等を調査

【令和3年度】調査対象医療機関数：38施設

## 3. 啓発キャンペーン

※R1.R2年度は新型コロナの影響により中止

毎年3月第2木曜日「世界腎臓デー」に街頭キャンペーン等を実施

# 糖尿病性腎症重症化予防対策

## 1. 佐賀県糖尿病・人工透析予防対策研究事業

佐賀県医師会の協力のもと、特定健診検査項目に糖尿病及び腎障害の程度を判断できる検査項目（\*）を追加して実施。

（\*）HbA1c、血清クレアチニン、血清尿酸、尿潜血

## 2. 佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく取組

保険者が関係機関との連携のもと、糖尿病及び糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い者に対して、受診勧奨や保健指導等の必要な支援を行う。

対象：①医療機関未受診者・糖尿病治療中断者

②糖尿病で通院する患者のうち、腎症が重症化する  
リスクの高い者

# あなたの腎臓の働きはどのくらい？

糖尿病腎症は神経障害、網膜症とともに合併症の一つであり、透析導入の原疾患の第一位です。腎臓は血液をろ過して体内の余分な老廃物や水分を尿とともに体外に排出する働きをしています。腎臓は1分間におおよそ100mlの血液をろ過でき、それが60ml未満になったら慢性腎臓病と判断され、30ml未満になったら腎不全となります。さらに進行すると透析が必要となることがあります。  
**eGFR(イージーエフアール)**は1分間にろ過できる量を表しています。また糖尿病腎症では初期からろ過する「フィルター」の目が粗くなり、最初に**アルブミン**、次に**たんぱく**が尿に漏れ出てきます。

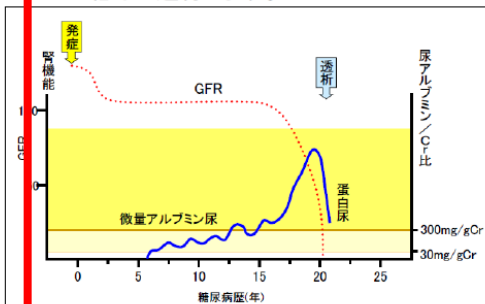


現在のあなたの腎臓の働きを糖尿病腎症病期分類で確認しましょう。

あなたの病期は第 **3** 期(G **3a** A **2** )です

## 糖尿病腎症の経過

典型的な糖尿病腎症はアルブミン尿→たんぱく尿→eGFR低下と進行します。



## 現在の糖尿病腎症・慢性腎臓病の病期

たんぱく尿区分		A1	A2	A3
尿アルブミン定量		正常アルブミン尿	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
尿アルブミン/Cr 比		30未満	30~299	300以上
たんぱく尿(定量)		0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
たんぱく尿(定性)		-, ±	1+, 2+	3+, 4+
GFR 区分	G1	≥90		
	G2	60~89		
	G3a	45~59		
	G3b	30~44		
	G4	15~29		
	G5	<15		
(透析療法中)				

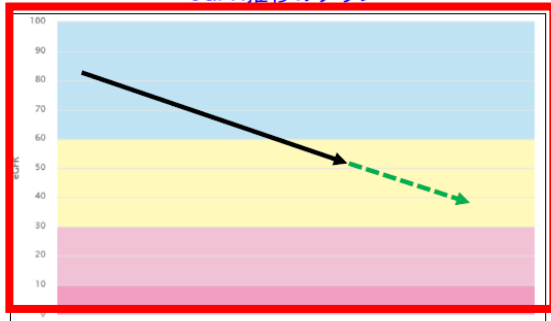
現在の腎臓の働きを確認できましたか。

それではあなたの今までの腎臓の働きがどのように推移しているかをみてみましょう。

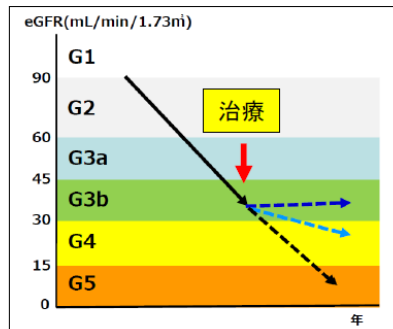
複数回測定されたeGFRの値から腎機能の推移をみることができます。

eGFRが年間5ml/分以上低下する場合は急速に腎機能が低下していることを示しています

## eGFR推移のグラフ



## 今後のeGFR推移のグラフ



あなたの腎臓の機能は年間 **3** ml/分低下しています

糖尿病腎症は血糖・血圧・脂質のコントロール、減塩、たんぱく制限、禁煙で腎機能の低下を抑制・遅延することが可能です。

# △eGFR導入

佐賀県健康づくり財団.  
佐賀県健診・検査センター



かかりつけ医



共通言語



専門医



基幹病院

CKDセット1：微量Alb定量  
CKDセット3：蛋白尿定量  
+1日推定塩分摂取



# 佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムによる対象者選定と介入

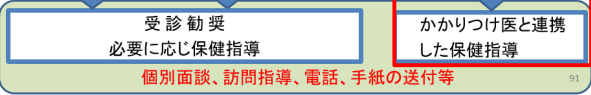
※各市町国保保険者では、県プログラムに準じて、対象者数や実施体制など地域の実情に応じて定めた基準により対象者を選定し、介入を実施

## (1) 医療機関未受診者及び糖尿病治療中断者

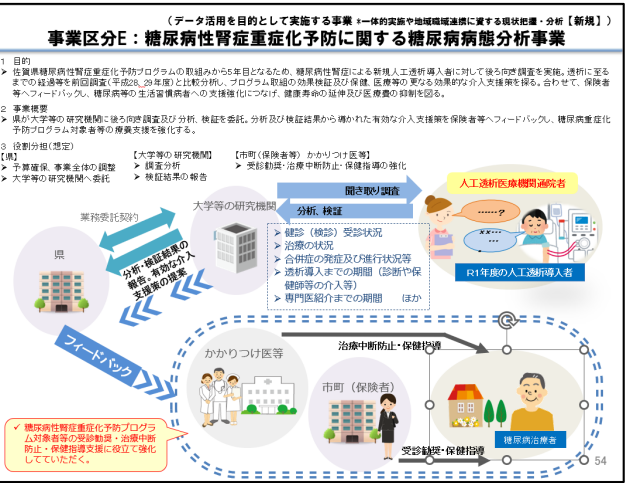
- ①医療機関未受診者
  - 過去の健診において、以下のいずれにも該当する者
    - 空腹時血糖126mg/dl（随時血糖200mg/dl）以上又はHbA1c(NGSP)6.5%以上の者
    - 尿蛋白を認める者又はeGFRが60ml分/L.73ml未満の者（特定健診の際に血糖クレアチニンを測定している場合）
- ②糖尿病治療中断者
  - 通院中の患者で、最終の受診日から6カ月経過しても受診した記録がない者
  - （レセプト分析により、対象者の抽出が可能な保険者のみ実施）

## (2) 糖尿病で通院する患者のうち、腎症が重症化するリスクの高い者

健診データ、本人・医師からの情報提供により、糖尿病治療中に尿アルブミン、尿蛋白、eGFR等により腎機能低下が判明した者



# 糖尿病病態分析事業への参画



# 佐賀県情報地域連携システム

## ピカピカリンクとは

愛称は佐賀県鳥がけ餅の字名Pica pica. 由来

- 「ピカピカリンク」は、佐賀県診療情報地域連携システムの変称です（IDLinkの仕組みを採用しています）
- 患者の個別の同意の下、ピカピカリンク参加施設間で患者の診療情報を共有できる仕組みです
- 参加施設は「開示施設」と「閲覧施設」\*に区分されます

# 各地区との連携例

## 小城市・多久市の関係者との連携

- 組織としての連携(2回/年)
  - 小城市・多久糖尿病対策連絡会と称して、小城市・多久市内の医療関係者（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、糖尿病コーディネーター、管理栄養士、大学、保健師、市役所）が一層に申し合せ情報の共有や事例検討を実施。
- 個別の連携(2か所、隔月)
  - かかりつけ医との連携の実施として、医療機関へ連絡票を申し個別に連絡する。
  - また、外来の看護師も同席してもらい、情報を共有している。また、事例の報告、相談だけでなく、多久市の健康実態も合わせて伝えている。
- 3 外来スタッフとの連携(2回/年)
  - 多久市内の医療機関の外来看護師や窓口のスタッフと情報共有や意見交換、事例検討を実施。受診率向上と共に治療中断を防ぐための声掛けとして実施。中断事例がどうなっていたかの事例で、各自ができることを検討した。

# 多職種と連携とした研究会の取組み

### 第8回CKD治療連携研究会

※現地とWeb配信で開催予定です。ご参加方法は裏面をご確認ください。

日時：令和3年10月21日(木) 19:00～20:30  
 会場：オンライン開催 (参加70名)  
 Web配信：ZOOM オンライン

議題：佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授 宮家明夫先生

＜特別講演＞19:00～  
 1.「CKD治療連携、これまでの取り組みと課題」 佐賀市薬剤師会 西村 晋 先生  
 2.「CKD診療におけるかかりつけ医の重要性」 佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科 助教 刀波 修一 先生

＜特別講演＞19:30～20:30 ※Web配信  
 「意味のあるCKD連携を実践するためにすべきこと」  
 ～開業医と病院専門医の二足の草鞋を履いて思うこと～  
 八田内科医院 院長・理事長 近江八幡市立総合医療センター 腎臓センター顧問 八田 吉 先生

### 第9回CKD治療連携研究会

※現地とWeb配信で開催予定です。ご参加方法は裏面をご確認ください。

日時：令和4年10月13日(木) 19:00～20:30  
 形式：対面/Web(ZOOM)ハイブリッド開催  
 会場：ニューオータワ 2階 朝陽会

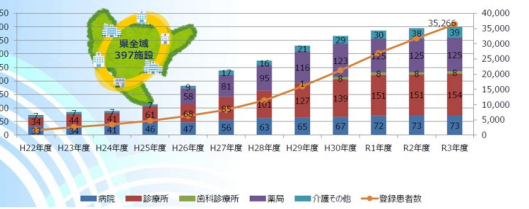
議題：佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授 宮家明夫先生

【一般議題】19:00～19:30  
 1.「佐賀市におけるCKDの現状と特定健診の結果から」 佐賀市保健衛生推進課 保健師 小林 尚子 先生  
 2.「小児CKD診療上のポイント」 佐賀大学医学部 小児科 助教 岡 政史 先生

【特別講演】19:30～20:30  
 「佐賀県糖尿病性腎症重症化予防対策の成果と方策～糖尿病病態分析事業報告を踏まえて～」  
 佐賀大学医学部 内科・糖尿病・内分泌内科 教授 安西 隆三 先生

# 佐賀県全域\*をつなぐピカピカリンク

- H22年度に運用を開始。R4年3月末現在、参加施設397施設（開示15・閲覧384）、連携患者36,368人
- 今や県全域の多くの病院、診療所、薬局、介護施設等をカバーする地域連携ネットワークシステムに成長
- 同じIDLinkの仕組みを採用しているアザレアネット（久留米地区）や八女筑後医療情報ネットワークとも相互接続



# CKDシールの配布

おくすりノート

CKD 医師 検査 管理

毎週ご持参ください。

# CKD協力医研修会修了証

平成27年度 佐賀市糖尿病等（CKD）予防対策「CKD協力医」研修会 修了証

医師 氏名 病院 様

佐賀市糖尿病等（CKD）予防対策研修会を受講したことを証します。

研修の機能評価及び専門医との連携等、慢性腎臓病（CKD）予防対策の推進にご協力をお願いします。

平成28年3月8日

佐賀CKD治療連携研究会 力式 修  
 佐賀市医師会長 上村 泰甫

# 佐賀県新規人工透析導入患者数

